

平成26年度

”宗谷シーニックバイウェイ”活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ | | 報告者:宗谷シーニックバイウェイルート代表 岩間 幹生 | | | | | 報告年月日:2015/3/31 | |
|------------------------|------------------------|------------------------------------|-------------------------------|---|---------------------|-------------------------|-----------------|--|
| ルート(エリア)運営活動計画方針 | ルート(エリア)運営活動計画活動内容 | H26 | | | | | | |
| | | 活動名 | 主催 | 活動実施日 | 参加人数 | 活動状況資料番号 | 総括 | |
| 景観 | 雄大な自然景観及び宗谷らしい産業景観を魅せる | 景観趣向に応じたビューポイントの発掘及びマップの作成 | - | - | - | - | | <p>自分達の住んでいる地域を美しくすることで来訪者に対する"おもてなし"の心を表現する活動として清掃・植栽活動を行っている。</p> <p>また、冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベント「彩北わっきゃない」とも今年で12年目であり、映像の投影など新たな演出も試みている。</p> <p>更に『宗谷らしい道路景観』を念頭に、国道238号の道路付属物の景観向上策などについても継続的に検討会を開催し、意識醸成している。</p> <p>各地で開催されている清掃・植栽活動については、広域連携を進めて地域全体で取り組めるような体制づくりを目指したい。</p> |
| | | 景観のための地場産業との連携 | - | - | - | - | | |
| | | 環境保全を兼ねた清掃活動 | クリーンキャンペーンりしり | 利尻町建設協会・運輸協会 利尻トラック部会 【協力協賛】利尻町観光協会 | 平成26年5月24日 | 主催者 約 80名 一般参加 約 20名 | SY- 3 | |
| | 魅せるための景観形成 | 春・夏・秋の季節に応じた植樹活動 | 稚内空港線植樹帯維持活動 | フラワーマスター稚内 | 平成26年6月8日 | 約200名 | SY- 6 | |
| | | アイスキャンドルやスノーキャンドルによる冬の色彩り | 彩北わっきゃナイト2015 | 稚内みなとまちづくり懇談会 | 平成27年2月14日 | 来場者800名 | SY- 9 | |
| | | 流木を活用したプランター作り | - | - | - | - | | |
| | より良い景観整備を目指す | 商業看板等の規制など景観整備・保全のためのルール作り | 宗谷らしい道路景観の検討 | 宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会、稚内開発建設部 | 平成26年12月10日 | 一般参加 12名 | SY- 8 | |
| | | 地元人としての『慣れ』から脱却し、宗谷を再認識するための勉強会の開催 | - | - | - | - | - | |
| | | 地域コミュニケーション形成のための、ボランティアの育成 | - | - | - | - | - | |
| | 環境 | 住民及び観光客の双方にプラスとなる自然環境及び経済(財布)の両立 | 宗谷シーニックマイレージ等オリジナルプログラムの提案 | - | - | - | - | |
| 観光客への啓発活動 | | | 礼文島リボンプロジェクト 利尻山コマドリプロジェクト | 礼文島観光協会 利尻山登山道等維持管理連絡協議会 | 平成26年度内 平成26年2月～ | - | SY- 1 | |
| 自慢できる自然・雄大な自然景観の保全 | | 環境保全のためのルール作り | - | - | - | - | - | |
| | | CO2削減のための植林及び植栽活動 | - | - | - | - | - | |
| | | フェリー乗り場での泥落とし等外来種混入防止活動の実施 | - | - | - | - | - | |
| | | 環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動 | - | - | - | - | - | |
| | | 道路等に散乱するゴミ処理問題に対する提案 | - | - | - | - | - | |
| 次世代が安心して豊かな生活を送れる地域づくり | | 宗谷の素晴らしさに対する認識向上及び啓発のための勉強会の開催 | - | - | - | - | - | |
| | | 地域の将来を担う子供たちへの教育活動 | - | - | - | - | - | |

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ | | 報告者:宗谷シーニックバイウェイルート代表 岩間 幹生 | | | | | 報告年月日:2015/3/31 | | |
|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|---|---|-----------|-----------------|---|--|
| | | H26 | | | | | | | |
| 情報 | 宗谷人の心・温かさを感じる管内での情報発信 | 観光案内所及び情報ボランティア等コミュニケーションによる情報提供 | ルート内情報発信事業 | 宗谷シーニックバイウェイ観光・情報分科会、稚内・利尻富士町・利尻町・礼文町・豊富町・猿払村 各観光協会 | 初号:5月30日(金)～最終号:9月26日(金)の毎週金曜日・週一回の発信 | - | SY- 4 | 昨年休止していたルート内情報発信情報が復活し、更にSNSを活用しバージョンアップした形で実施した。 | |
| | | 情報ボランティア等人材の発掘及び育成 | - | - | - | - | | | |
| | 広報戦略としての宗谷シーニックバイウェイデザインの統一 | 宗谷らしいシンボリックなデザインの提案 | H18完了 | | | | | | 今後、地域内での連携事業をより密にしていくためには、各々の活動団体が自主的に情報発信していく必要があるのと、それらを効率良くまとめた確に発信していく地域全体の情報管理体制を構築していくことが必要と考える。 |
| | | ルート及び情報発信場所における看板等の設置 | - | - | - | - | | | |
| | 既往の情報発信ツールを活用したオンラインな情報発信 | 既存ツール(さいほくネット等)及び紙媒体(ポスター等)を活用した情報発信 | - | - | - | - | | | |
| | | 分科会活動及び団体活動の情報共有・連絡のためのシステムづくり | - | - | - | - | | | |
| | | オンラインな情報発信内容・方法の提案 | - | - | - | - | | | |
| | | 情報収集方法の確立に向けたルールづくり | - | - | - | - | | | |
| | 観光 | 観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり | 空港やフェリーターミナル等宗谷の玄関口における花壇・プランター等の整備 | - | - | - | - | | 継続的に実施しているマラソンやコンサート、冬のイベントは毎年好評を得ており、それぞれのイベント及び季節ごと、趣向を凝らして実施を続けている。 宗谷シーニックバイウェイとしての連携を進めて、活動団体・地域同士に広く連携の輪を広げていくこと今後は重要になる。 |
| | | | 「歩いて逢う」をテーマとしたフットパス等の参加型・体験型メニューづくり | 最北フラワーマラソン大会 | 最北フラワーマラソン大会実行委員会【協力協賛】礼文島観光協会、宗谷シーニックバイウェイ | 平成26年6月1日 | 参加人数231名 | SY- 5 | |
| 稚内北防波堤ドーム及び利尻のライトアップ等第一印象のアピール | | | 彩北わっキャナイト2014 | 稚内みなとまちづくり懇談会 | 平成27年2月14日 | 来場者800名 | SY- 9 | | |
| 観光 | | 観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり | 景観趣向に応じたビューポイントマップの作成 | - | - | - | - | | 訪日外国人2000万人の高みを目指して、日本全国で様々なインバウンドの取組みが展開されており、宗谷シーニックバイウェイとしても、国内外問わずPRを充実するとともに、新たな観光づくりを推進する。 |
| | | | ビューポイントを効果的に結ぶルートの策定 | - | - | - | - | | |
| | | | 三脚台の設置及び大駐車場を備えたカメラ撮影ポイントの整備 | - | - | - | - | | |
| | | | 利尻島の桜等の植栽活動 | - | - | - | - | | |
| | | | 景観整備及び環境保全を兼ねた海岸線での清掃活動 | - | - | - | - | | |
| | | | 大牧草地を活用したパークゴルフ等のグリーンツーリズムの実施 | - | - | - | - | | |
| | | | | | | | | | |

1. ルート運営活動計画の進捗状況

| ルート名称:宗谷シーニックバイウェイ | | 報告者:宗谷シーニックバイウェイルート代表 岩間 幹生 | | | | | 報告年月日:2015/3/31 | |
|-------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|---|------------|--------------------------|-------|-----------------|--|
| | | | H26 | | | | | |
| 『種』から育てる新たな観光の創出 | 物産等の地域限定商品の発掘及び供給システムづくり | 映画ロケ地などを活用した誘客事業 | 稚内商工会議所、稚内観光協会、利尻町・利尻富士町・礼文町 各商工会及び観光協会 | 平成26年度内 | 主催者 20名 | SY- 2 | | |
| | | - | - | - | - | | | |
| | 外国人観光及び教育・体験旅行の誘致 | - | - | - | | - | | |
| シーニックバイウェイ活動の継続及び地域への浸透 | 活動継続に向けた意識改革のための勉強会の実施 | - | - | - | | - | | |
| | シーニックバイウェイ活動に対する地域への浸透のためのシンポジウム等の開催 | - | - | - | | - | | |
| | 地域の将来を担う子供たちへの教育活動を通じた地域づくり | - | - | - | | - | | |
| 観光振興・地域づくりイベント | | 2013 WAKKANAI みなとコンサート | 稚内のみなとを考える女性ネットワーク | 中止(悪天候のため) | 中止(悪天候のため) | | | |
| | | かまくらで遊ぼう | 稚内のみなとを考える女性ネットワーク | 平成27年2月8日 | 主催者 約 20名 一般参加 約 430名 | SY- 8 | | |

【概要】 宗谷シーニックバイウェイの一員としての行政が、地域の「暮らしや産業」とマッチングが良く、何より持続可能な取り組みとしての「礼文島リボンプロジェクト」を平成23年度から行った。25年度末までに約1,300万円の基金が集まり、26年度は、環境保護や利活用に向けたNPO活動支援等に3,800千円分の基金を取り崩しを行った。内容は礼文町のHPで公開している
(www.town.rebun.hokkaido.jp/ribon)。「ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト2011」ルート審査委員特別賞受賞

【日時】 平成26年度内
【場所】 礼文島内
【主催】 礼文町観光協会



フェリーターミナル内でルート情報と共に告知



北のカナリアパークオープンに合わせてゴールド版を制作



宗谷シーニックバイウェイ

SOYA Scenic Byway

映画ロケ地などを活用した誘客事業

【概要】平成24年11月3日に全国公開された映画「北のカナリアたち」を新たな地域資源と捉え、ロケ地である礼文町・利尻町・利尻富士町・豊富町及び稚内市が広域連携の下、過年度の調査や実証を踏まえ着地型観光創出事業を実施した。本事業においては、昨年度のモニターツアーの実証を踏まえ、着地型のカナリアツアーを実証・検証するとともに、PR事業・販促事業等を実施し、着地型観光創出による地域経済の活性化の可能性について調査、検討を行った

【日時】平成26年度内

【場所】稚内市・利尻島・礼文島・豊富町

【主催】稚内商工会議所、稚内観光協会、利尻町・利尻富士町・礼文町・豊富町 各観光協会および商工会

【参加人数】20名／モニターツアー参加30名



モニターツアーの様子。沓形の早朝街歩き散歩

作成した北宗谷ロケ地案内パンフレット



首都圏住民（横浜）でのアンケート調査



ロケ地を巡るスタンプラリー台紙

地域飲食店等で利用できるクーポン



- 【概要】 利尻町一円の沿道と自然公園等の清掃（ゴミ拾い）を行った。町内の美化に貢献し、数年続いている活動であるが、今後も継続して取り組む予定である。
- 【日時】 平成26年5月24日（土）
- 【場所】 利尻町内一円
- 【主催】 利尻建設協会・運輸協会利尻トラック部会
- 【協力協賛】 利尻町・利尻町観光協会・利尻島ロータリークラブ・稚内建設管理部利尻出張所
- 【参加人数】 約 100名（主催者側 約 80名、一般参加 約 20名）



- 【概要】 宗谷シーニックバイウェイのルート内（稚内・利尻・利尻富士・礼文・豊富・猿払）にある各観光協会・観光案内所同士で連携し共有することで、観光客の皆様の為にルート内の幅広い情報を伝える観光情報を集約し発信した。
※本事業はルート発足当初から継続的に実施（過去には審査委員特別賞の受賞歴あり）しているものだが、今回もSNS（twitter、Facebook）も活用した形で「グルメ」「花（※郷土種のみ）」「イベント」などを発信している。
- 【日時】 初号：5月30日（金）～ 最終号：9月26日（金）の毎週金曜日・週一回の発信
- 【場所】 ルート内各観光協会から情報をメールまたはFAX→集約→関係者・団体へ
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイ観光・情報分科会、稚内・利尻富士町・利尻町・礼文町・豊富町・猿払村 各観光協会

毎週金曜更新！ 週刊 宗谷シーニックバイウェイ 夏のルート内情報 平成26年7月18日号

| | |
|--|--|
| <p>礼文町</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 観光協会 ● イベント情報など | <p>稚内市</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント情報など |
| <p>利尻町</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント情報など | <p>豊富町</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント情報など |
| <p>利尻富士町</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント情報など | <p>猿払村</p> <p>夏の情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イベント情報など |



※花の情報は送付の足方... ◎多い順です ○少ない順です △詳しくは... ※終了しました

| | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|------------------------------------|
| <p>ハマナス バラ科 浜藪子</p> | <p>レプンウスユキソウ キク科 礼文町寄草</p> | <p>ハマヒルガオ ヒルガオ科 猿払町</p> |
| <p>カツリフネ ツバキ科 高野船</p> | <p>オニシモツク バラ科 鬼下野</p> | <p>ハクツツギ アジサイ科 観音木</p> |

この情報はFacebookでもご覧いただけます www.facebook.com/soyabw.routefinfo

次回の発行は7月25日予定です
※発行が予定通り行われず、お盆明けに発行される場合があります。



宗谷シーニックバイウェイ ルート内情報
「いいね！」と言っている人はまだいません。

いいね! * 〽

最北フラワーマラソン大会

- 【概要】 礼文島観光協会も協賛して記念品（町外参加者のみ）を提供している。
翌日の利尻島一周マラソン（利尻島一周悠遊覧人G ※ ゆうゆうらんになぐ）とも連携して実施している。
- 【日時】 平成26年6月1日（土）
- 【場所】 礼文島内
- 【主催】 最北フラワーマラソン大会実行委員会
- 【協力協賛】 礼文島観光協会・宗谷シーニックバイウェイ
- 【参加人数】 231名



地域イベントとの連携

稚内空港線植樹帯維持活動

- 【概要】 稚内空港線（稚内空港前）の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。植樹帯の区画を決め、協賛団体にも年間を通して維持管理をお願いし、参加団体は昨年22団体に対し本年は25団体に増加した。また、子供たちや高齢者、身障者の方々の参加も増えてきた。
- 【日時】 平成26年6月8日（土）
- 【場所】 道道稚内空港線（稚内空港前）
- 【主催】 フラワーマスター稚内
- 【協力協賛】 宗谷総合振興局建設管理部、宗谷建設青年会、稚内開発建設部、稚内市役所、中田組、北武建設、高木組、稚内空港事務所、稚内観光協会、稚内ホテル旅館業組合、宗谷路の会、稚内測量協会、みなとを考える女性ネットワーク、一般市民ほか
- 【参加人数】 約180名（主催者側約20名、一般参加約150名）



- 【概要】 宗谷らしい道路景観形成を目指して、景観に配慮した道路附属施設の整備・改善策を策定するために、国道238号稚内～豊岩区間を対象として、寒地土木研究所地域景観ユニットの景観の専門家を交え、具体的な道路附属施設の景観改善対策について検討を行った。
- 【日時】 平成26年12月10日（火） 9:30～12:00
- 【場所】 稚内開発建設部 会議室
- 【主催】 宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会、稚内開発建設部
- 【参加人数】 12名



- 【概要】 冬レンジャーの催しとして、高さ2㍍、2畳ほどの広さのかまくらを2基作り、その中で親子が豚汁を食べたり、雪の上でパターゴルフやミニバスケットボールを行った。雪の中の宝探しを行う予定だったが、雪少なくアイスバーン状態のため内容を変更した。
- 【日時】 平成27年2月8日（日）11:00～13:00
- 【場所】 稚内副港市場・駐車場
- 【主催】 稚内のみなとを考える女性ネットワーク
- 【協力協賛】 稚内開発建設部、稚内市、稚内副港サービス、他
- 【参加人数】 約430名



【概要】 稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年で12年目となる当イベントは、昨年同様、稚内商工会議所主催の『南極ハイランド』、稚内青年会議所主催の『みなみなまつり』との同一会場での開催。各団体、町内会等との連携も9年目を向え、今年は北防波堤ドームのコンクリート壁に稚内北星学園大学の学生による映像作品が映し出されるという演出も行った。

【日時】 平成27年2月14日（土） 13:00～21:00

【場所】 稚内港北防波堤ドーム

【主催】 稚内みなとまちづくり懇談会

【協力協賛】 稚内市、宗谷総合振興局、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚内北星学園大学、稚内大谷高校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚内、中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、中田組、など

【参加人数】 約800名



4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

| | | |
|---------------------|--------------|-----------------|
| ルート名称: 宗谷シーニックバイウェイ | 報告者: 稚内開発建設部 | 報告年月: 2015/3/31 |
|---------------------|--------------|-----------------|

| ルート(エリア)運営活動計画方針 | 平成26年度の活動内容 | 活動実施日 | 実施機関 | 成果及び課題 | 総括 | 活動No | |
|------------------|--|------------------------|-------------|---|---|--|-------|
| 景観 | 魅せるための景観形成 | 稚内空港線植樹帯維持活動 | 平成26年6月8日 | (協力協賛)宗谷総合振興局建設管理部、宗谷建設青年会、稚内開発建設部、稚内市役所、中田組、北武建設、高木組、稚内空港事務所、稚内観光協会、稚内ホテル旅館業組合、宗谷路の会、稚内測量協会、みなとを考える女性ネットワーク、一般市民ほか | 稚内空港線(稚内空港前)の植樹帯を除草し、花植えを行った。観光客のお迎えとして一役を担った。植樹帯の区画を決め、協賛団体にも年間を通して維持管理をお願いし、参加団体は昨年22団体に対し本年は25団体に増加した。また、子供たちや高齢者、身障者の方々の参加も増えてきた。 | 魅せるための景観形成活動として清掃・植栽活動、また冬の景観を楽しむスノーキャンドルイベント、更には「宗谷らしい道路景観を考える」検討会など、息長く続けられている活動に協賛している。 今後、地域全体で連携し取り組んでいく体制づくりを目指したい。 | SY-6 |
| | | 彩北わっキャナイト2015 | 平成27年2月14日 | (協力協賛)稚内市、宗谷総合振興局、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚内北星学園大学、稚内大谷高校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚内、中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、中田組、など | 稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年で12年目となる当イベントは、昨年同様、稚内商工会議所主催の『南極ハイランド』、稚内青年会議所主催の『みなみなまつり』との同一会場での開催。各団体、町内会等との連携も9年目を向え、今年も北防波堤ドームのコンクリート壁に稚内北星学園大学の学生による映像作品が映し出されるという演出も行った。 | | SY-10 |
| | | 宗谷らしい道路景観の検討 | 平成26年12月10日 | 稚内開発建設部、宗谷シーニックバイウェイ景観・環境分科会 | 宗谷らしい道路景観形成を目指して、景観に配慮した道路附属施設の整備・改善策を策定するために、国道238号稚内～豊岩区間を対象として、寒地土木研究所地域景観ユニットの景観の専門家を交え、具体的な道路附属施設の景観改善対策について検討を行った。 | | SY-8 |
| 環境 | — | — | — | — | 今年度は該当する事業が無かった。 | — | |
| 情報 | — | — | — | — | 今年度は該当する事業が無かった。 | — | |
| 観光 | 観光客の心に残る宗谷の旅の演出づくり 観光振興・地域づくりイベント | 彩北わっキャナイト2015 | 平成27年2月14日 | (協力協賛)稚内市、宗谷総合振興局、稚内開発建設部、稚内異業種交流会、稚内観光協会、稚内北星学園大学、稚内大谷高校、市内町内会、大黒地区発展協議会、まちづくり稚内、中央商店街、稚内青年会議所、北武建設、中田組、など | 稚内港北防波堤ドームを約1,000個のスノーキャンドルで彩る。今年で12年目となる当イベントは、昨年同様、稚内商工会議所主催の『南極ハイランド』、稚内青年会議所主催の『みなみなまつり』との同一会場での開催。各団体、町内会等との連携も9年目を向え、今年も北防波堤ドームのコンクリート壁に稚内北星学園大学の学生による映像作品が映し出されるという演出も行った。 | 継続的に行われているイベントが好評で、趣向を変えつつも引き続き実施されている。 これらは活動団体同士の連携により行われているものもあり、更に広がりを見せていくべきものと考え。 今後、国内外問わず対外的にPRしていく必要があるものと考えられ、これらと連携し取り組んでいく体制づくりを目指したい。 | SY-10 |
| | | 2014 WAKKANAI みなとコンサート | 中止(悪天候のため) | (共催)稚内開発建設部、稚内市、FMわっぴー | 稚内の観光名所であり、北海道遺産にも指定された歴史的建造物「北防波堤ドーム」を活用し、市民と共にみなとの重要性を考えつつ、最北の稚内の夏を楽しみ、かつこれらの稚内に夢と活気を与えるべく、住民主体の音楽会を開催した。(…しかし悪天候のため中止) | | SY-7 |
| | | かまくらで遊ぼう | 平成27年2月8日 | (協力協賛)稚内開発建設部、稚内市、稚内副港サービス、他 | 冬レンジャーの催しとして、高さ2m、2畳ほどの広さのかまくらを2基作り、その中で親子が豚汁を食べたり、雪の上でパターゴルフやミニバスケットボールを行った。雪の中の宝探しを行う予定だったが、雪少なくアイスバーン状態のため内容を変更した。 | | SY-9 |